



ストップ温暖化!

~未来のために地球にやさしい生活をしよう~

クール

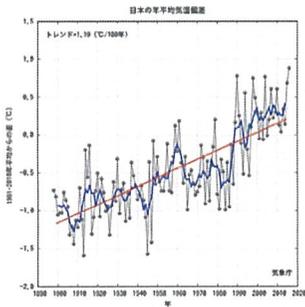
チョイス

COOL CHOICE 宣言の町

四万十町!

COOL CHOICE とは？

- ここ100年間で日本の平均気温は約1度上がっています。温暖化の大きな原因はCO2の排出。環境に配慮してこなかったことでCO2排出量はますます増えてしまいました。
- 対策として国は、「地球温暖化対策計画」を作成。2030(平成42)年度の温室効果ガス排出量を、2013(平成25)年度から26%削減する目標をたてました。※赤字はテロップ作成
- 温暖化対策のために、そして未来のために賢い選択をすること。「賢い」、「選択」。これが現在日本全国ですすめられている取り組み、クールチョイスです。
- <40秒>



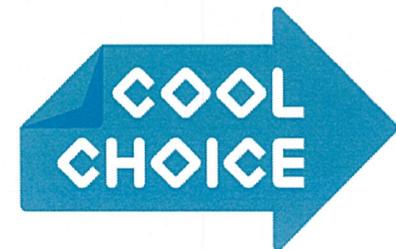
pixta.jp - 20962319



pixta.jp - 13344935



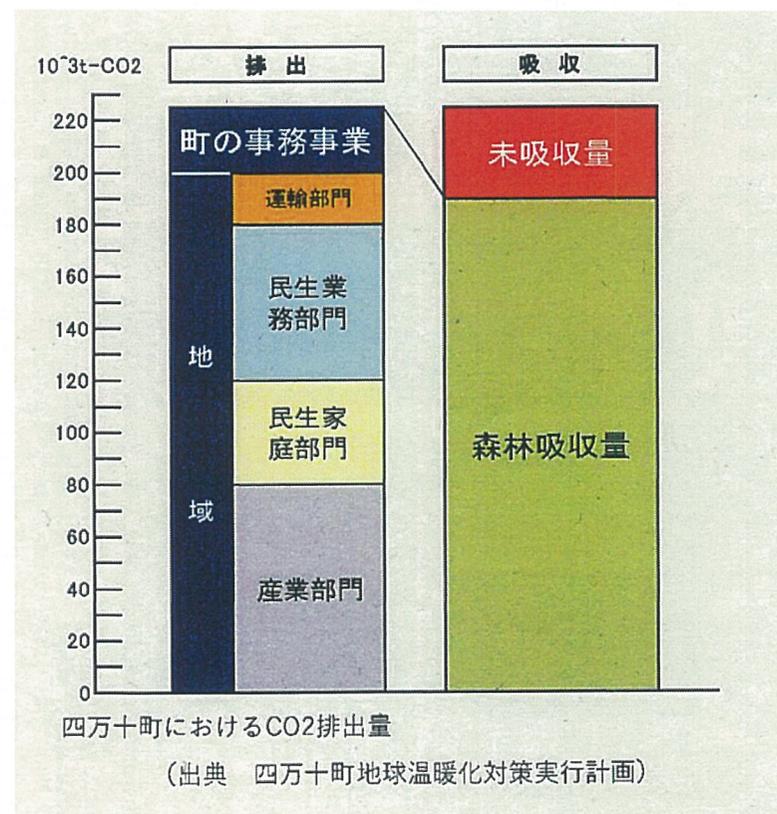
地球温暖化対策のための国民運動
「COOL CHOICE (=賢い選択)」



未来のために、いま選ぼう。

四万十町のCO2排出量は？

- CO2は町内のさまざまな場所から排出されます。
- 農林水産業を中心とした各種産業からの排出。家庭で使用されるガス、灯油、電力利用からの排出。会社のオフィス、店舗や病院などからの排出。自動車などからの排出。そして町の事務事業からの排出。
- 2012(平成24)年度に四万十町で排出されたCO2は約23万トン。
- そのうち20万トンは、町内の豊かな森林が吸収してくれますが、約3万トンが大気中に放出されます。
- <35秒>



- ※排出量、吸収量のグラフを順に積み上げ
- ※「約23万トン」などは強調して貼り付け
- ※「未吸収量」は点滅させて強調

四万十町の地球温暖化対策は！

- 四万十町全体から排出されたCO2の量は、2007（平成19）年度の約16万トンから、2012（平成24）年度の約23万トンと、増加しています。
- 2015（平成27）年12月。四万十町では「**四万十町地球温暖化対策実行計画**」が改定され、**2019（平成31）年までの温室効果ガス排出抑制**などへの取り組みが始まっています。
- 計画では、「**人と自然が矯正する地域づくり**」「**環境との調和を考慮した基盤整備・生活環境づくり**」「**環境と共生する生活スタイルの実践**」「**災害等に備える安全のまちづくり**」、これら4つの方針を掲げ、「**人と自然が共生する持続的循環型の地域づくり**」の実現を目指しています。
- これらに向けた取り組みとして町では、たくさんのエネルギーを消費する町の施設や庁舎での省エネや、再生可能エネルギーを積極的に取り入れることなどに取り組んでいます。
- 四万十町全体については、**家庭でできる省エネ、公共交通機関の利用促進、CO2を吸収する森林の保全や整備**など、**8つの取り組み**を呼びかけています。
- <90秒>

※「16万トンから23万トン」をグラフで
※テロップ「2014年度比で5.3%を義務目標に」追加
※8つの取組みテロップ（冊子より抜粋）



身近なところから クールチョイス

- 四万十町では、町の環境や特性を踏まえて、「クールビズの推進」「ウォームビズの推進」「ノー・マイカー運動の推進」の3つに取り組んでいきます。
- ※ノーマイカーデーに合うロゴは？別途作成？



「移動」を「エコ」に。



涼やかな風とともにクールビズ

- 冷房は28度の設定で。上着を着ない。ノーネクタイ。カーテンやブラインド、扇風機などを上手に使うことで冷房効率を高める。エアコンのフィルターをこまめに掃除する。
- クールビズはもうみなさんご存知でしょうが、もう一歩進めてみませんか？
- 自然の風を室内に入れる。緑のカーテンなどで家のまわりを緑化。自然のなかの涼しい場所に行く。
- 四万十町はこんなライフスタイルができる町です。
- <40秒>



pixta.jp - 2173919



pixta.jp - 16148189



pixta.jp - 1459181

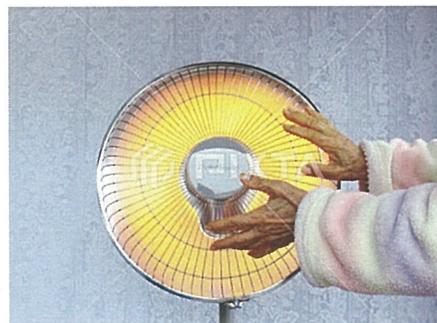


pixta.jp - 7843015



あたたかいお鍋で ウォームビズ

- 寒い季節。衣食住のちょっとした工夫で暖房に頼らずに暖かさを感じることができます。
- (衣)首、手首、足首。三つの首をあたためる。衣類に保温性の高いものを選ぶ。ひざ掛けやストールを使うことも効果的です。
- (食)寒い季節には鍋。体も部屋も温まります。みんなが集まることで他の部屋の暖房や照明をオフ！旬の素材を使うことで体を暖める効果も増します。
- (住)まずは部屋の温度と湿度を見える化。あたためすぎず、快適な室温と適切な加湿を忘れずに。最近は体に優しいということで湯たんぽも見直されています。
- 電力による暖房の場合、夏よりも冬のほうが省エネルギー効果が高いと言われています。CO2削減とあわせて経済的にも効果がありますよ。
- <70秒>



身近なところから ノー・マイカー運動

- 四万十町は公共交通機関が十分ではありません。自家用車が生活の足であり、すぐにノー・マイカーとはいきません。
- そこで、少しでも車から排出されるCO2を減らす工夫はどうでしょう。
- 自家用車の利用を少し減らす。ノーマイカーデーを決めてみませんか？
- ゆっくり走る、ゆっくり止まる、ふんわりアクセル。環境と安全に配慮した運転が効果的。
- 歩くこと、自転車や公共交通機関の利用も、少しずつ増やしてみてもはどうでしょうか。
- 四万十町コミュニティバスは、窪川地区へのアクセスに便利です。運賃：大人100円/1乗車。小学生以下50円/1乗車。路線ごとに運行曜日が決まっていますので、ご確認の上ご利用ください。
- <40秒>



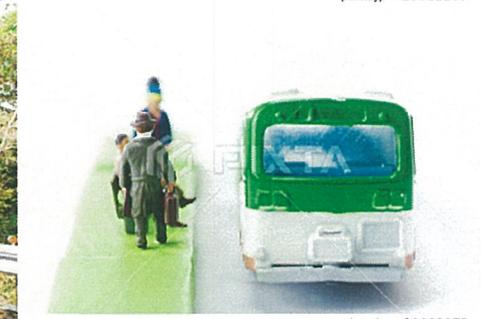
pixta.jp - 22750633



pixta.jp - 25612207



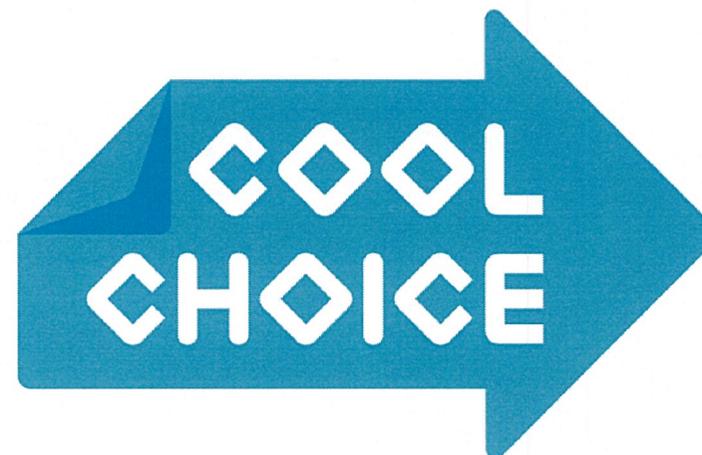
pixta.jp - 25926310



pixta.jp - 19881973

町長コメント + エンディング

- 四万十町長の中尾博憲です。
- 四万十町では、地球温暖化対策実行計画をつくりました。
- 役場庁舎での省エネやゴミの削減など、二酸化炭素の排出削減に取り組んでいます。
- 四万十町全体の二酸化炭素排出量を減らすためには、町民のみなさんと一緒に取り組む必要があります。
- 日々の生活のなかで、環境を守るための取り組みを少しでも取り入れてみませんか？
- 賢い選択。クールチョイスへの取り組みへ、ご協力をお願いします。(ペコリ)
- (エンディング、ナレーション)
- <50秒>



未来のために、いま選ぼう。